

〈取材協力のお願い〉

2021年12月6日

報道関係者各位



公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン

ハウス生誕20周年記念 ファミリーセンタードケア(Family-Centered Care) フォーラム開催のお知らせ ～小児医療を取り巻く環境の変化と日本におけるFCCの現状と未来～

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン（新宿区西新宿6-5-1、理事長：五十嵐隆、以下DMHC）は、日本第1号ハウス生誕20周年を記念し、12月10日（金）11日（土）の2日間にわたり、ファミリーセンタードケアフォーラムを、東大本郷構内伊藤謝恩ホールとオンラインのハイブリッド型にて開催いたします。

フォーラムのテーマは『小児医療を取り巻く環境の変化と日本におけるFCCの現状と未来』です。日本において、小児医療の進化とともに助かる命が増えた一方で、入退院や通院を繰り返し、社会で生活する患児が増えています。このような状況下で、院内では付き添い家族のための設備や居場所、面会に関するルールや子どもの病状や治療に関する説明のあり方、同じ境遇の家族同士の交流の場の必要性などの課題が見えてまいりました。マンパワーや施設の環境だけでなく、小児医療に携わる様々な関係者の現状を共有し、社会（地域）としてどのように患児と家族を支えていくべきなのかをみんなで考えるフォーラムとなっております。小児医療と子どもの心身の成長のために、病気の子どもとその家族が一緒にいることの大切さを認識し、これからを目指す姿を考えます。2日目となる11日（土）には16時より、DMHCのセンターである俳優 音無美紀子さんと有志メンバーによるクリスマスマドラーの配信も予定しております。未だ不安な日々を送っている皆様と共に、少し早いクリスマス気分をご一緒に体感したいと考えております。

ご多忙中とは存じますが、是非会場となる東大本郷構内伊藤謝恩ホールへのご来場、ご取材をご検討頂ければ幸いです。何卒宜しくお願い致します。

ご来場が難しい場合、当日の配信URLをお伝えさせていただきます。

〈報道各位のお問い合わせ先〉

ドナルド・マクドナルド・ハウス財団 広報担当 中園ひとみ

TEL:03-6911-6068 FAX:03-6911-6198

Email:hitomi.nakazono@jp.mcd.com

DAY 1

13:00 基調講義	「小児医療を取り巻く環境の変化と必要とされる活動」 -COVID-19 感染拡大下での臨床現場の経験も踏まえて DMHC 理事長 五十嵐 隆
13:30	「 FCCとドナルド・マクドナルド・ハウスの必要性」 DMHC 常務理事 飯野 直子 / RMHC Global ゲストスピーカー
14:00	休憩（15分）
14:15	「私たちの活動と課題 ~FCCの視点からDMHCに期待すること~」 認定NPO法人難病の子ども支援全国ネットワーク 専務理事 福島慎吾様
14:45	休憩（15分） ドナルド・マクドナルド・ハウス20年の軌跡（動画）
15:00	「ドナルド・マクドナルド・ハウスにいがたの開設への活動について」 新潟大学医歯学総合病院 院長 富田 善彦
15:30	「病気の子どもと家族の精神的ケアの必要性と現状 -循環器疾患の治療の現状をふまえて-」 国立循環器病研究センター 小児循環器内科 部長 黒崎 健一
16:00	休憩（15分）
16:15 ゲスト講演	「病気と向き合う子を持つ家族として -社会における医療的ケア児の成長に必要なことは-」 プロスキー ケイ 森 幸さん

DAY 2

12:30 ご挨拶	「小児医療を取り巻く環境の変化と必要とされる活動」 (前日の振り返りをふまえて) DMHC 理事長 五十嵐 隆
12:45 特別パネル ディスカッション	「社会で支える病気の子ども達と家族の現状と未来」 成育医療研究センター 病院長 賀藤 均 ラ・ファミリエ 代表 愛媛大学 小児科教授 榎垣 高史 キッズファム 財団常務理事 石井 由美子 もみじの家 ハウスマネジャー 内多 勝康
13:45	休憩（15分）
14:00	「地域におけるFCCの実践の必要性」 埼玉県立小児医療センター 院長 岡 明
14:25	最新医療現場における家族中心のケアの必要性 1.「小児がん患者への家族支援・療育の現状と 精神的のケアの必要性」 名古屋大学附属病院 小児科教授 高橋 義行（オンライン） 2.「NICU、ICUの現状における家族中心のケアの必要性」 東京大学医学部付属病院 小児・新生児集中治療部 部長・教授 高橋 尚人
15:10	休憩（10分）
15:20	DMHC サポーター トークセッション 「病気の子どもと育つ家族の軌跡（仮）」 女優 音無 美紀子さん
15:40	休憩（20分） 会場準備
16:00	全国のDMHと小児病棟へ家族で歌おう！ -DMHの家族と共に- Sing with DMH families for Sick Kids Produce by Mikiko's family ♪みんなで歌おう 5曲 ♪クリスマスマドレー 出演：音無 美紀子さん/村井 國夫さん他 有志メンバー

主催：公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
後援：日本小児科学会 日本小児保健協会 国立成育医療研究センター
特別協賛：日本コカ・コーラ株式会社、日本マクドナルド株式会社、フジパン株式会社
協賛：スターゼン株式会社、森永乳業株式会社

＜参考資料＞

■病気と闘う子どもとその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」

現在、全国で難病に苦しむ子どもの数は推計 14 万人と言われています。

このような子どもたちは、大学病院等の設備・スタッフの揃った専門病院で治療を受けることが多いのですが、これらの病院は基本的には家族の宿泊は認められていないため、家族が病院に寝泊りすることはできません。そのため、多くの家族はアパートを借りたり、ホテルに泊まらなければならず、経済的・精神的な負担を強いられます。



「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、"HOME AWAY FROM HOME"（わが家のようにくつろげる第二の家）をコンセプトに、こうした家族の経済的・精神的な負担を少しでも軽減し、子どもたちが寂しさを感じることなく、元気になろうという力を持ってくれることを願って、安らげる場所を提供しています。

ハウスの建設から維持運営まですべて寄付や募金で支えられており、各ハウスでは日々地域のボランティアの協力を受け、常勤のハウスマネージャーが隣接する病院と連携して利用家族をサポートしています。

現在、ハウスは世界 45 の国と地域に 381 か所（2021 年 11 月末現在）に開設しており、国内では今年で生誕 20 周年をむかえる日本第 1 号ハウスの「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」（東京都世田谷区／2001 年開館）をはじめ、全国に 11 ハウスあります。1 号ハウスオープン以来、延べ 74,309 家族が利用しています（2021 年 10 月末現在）。

FAX 収信シート

FAX: 03-6911-6198

誠にお手数ですが、本 FAX 収信シートに出欠をご記入のうえ、
12月9日（木）までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

ハウス生誕 20 周年記念

ファミリーセンタードケア(Family-Centered Care)フォーラム開催 ～小児医療を取り巻く環境の変化と日本における FCC の現状と未来～

●日 時： 2021年12月10日（金）13:00～16:30
12月11日（土）12:30～16:30

●場 所： 東大本郷構内伊藤謝恩ホール（会場）

ご出席

ご欠席

（12月10日・12月11日）※ご出席可能な日程に○をお願いします。

オンラインでの視聴をご希望 (ZOOM アドレスをメールにてお送りいたします)

■貴社名

■部署名

■御名前

■人数

名

■ご同伴者御名前

■ご連絡先

Mail :

TEL.

FAX.

■通信欄 ※その他 ご要望などございましたらご記入ください

ご記入いただきました個人情報は、取材の出席確認のために使用させていただき、適切に取り扱わせていただきます

※お車でお越しの際は専用の駐車場はございませんので近隣のコインパーキングをご利用下さい。